

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 4 区分

【発行日】平成29年9月7日(2017.9.7)

【公開番号】特開2016-32383(P2016-32383A)

【公開日】平成28年3月7日(2016.3.7)

【年通号数】公開・登録公報2016-014

【出願番号】特願2014-154467(P2014-154467)

【国際特許分類】

H 0 2 M 7/48 (2007.01)

H 0 5 K 7/20 (2006.01)

【F I】

H 0 2 M 7/48 Z

H 0 2 M 7/48 R

H 0 5 K 7/20 G

【手続補正書】

【提出日】平成29年7月25日(2017.7.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも下壁、右壁、左壁、上壁、及び底壁（背壁）を有する容器の中に直流電力を交流電力に変換する部品を収納しかつ当該部品のうち発熱の大きい部品を前記底壁から前記容器の外側に構成される部品収納部に配置する電力変換措置において、前記容器の下壁側に前記部品収納部と相対向するように通風孔を有する側板を取り外し自在に設けることを特徴とする電力変換装置。

【請求項 2】

前記容器を金属部材で構成すると共に、前記側板は合成樹脂製でありかつ前記通風孔はスリット形状を有して前記容器の下壁に螺子止めされることを特徴とする請求項 1 に記載の電力変換装置。

【請求項 3】

前記底壁側を建屋もしくは架台等に取り付けることを特徴とする請求項 2 に記載の電力変換装置。

【請求項 4】

少なくとも下壁、右壁、左壁、上壁、及び底壁（背壁）を有する容器の中に直流電力を交流電力に変換する部品を収納しかつ当該部品のうち発熱の大きい部品を前記底壁から前記容器の外側に構成される部品収納部に配置する電力変換措置において、前記容器の下壁、右壁、左壁、上壁に前記部品収納部と相対向して当該部品収納部を囲うように通風孔を有する複数の側板を取り外し自在に設けることを特徴とする電力変換装置。